

(様式6)

令和8年度 林分条件調査表

森林管理署	三八上北森林管理署
物件番号	1
物件名	森林環境保全整備事業(清水目深山国有林外)

林小班	保安林 種別等	主要樹種	林 齢	事業区分	伐採方法	面積 ha	伐 採 率 %	平均 胸高 直径 cm	立木資材量			生産量			予定作業量													最寄り市町村からの距離 km	備 考						
									本数	材積 m ³	m ³ /本 m ³	N m ³	L m ³	計 m ³	伐倒		集・造材		小運搬巻立			森林作業道作設		林地保全		土場 作設等 h	砂利 数量 m ³			薬剤散布 (スライム) g	鉄板 規格*枚数				
															方法	数量 m ³	方式	数量 m ³	フォワーダ 片道運搬距離 m	数量	グラブ付キトラク 片道運搬距離 m	数量	林地傾 斜 緩・中・急	延長 m	2種 編柵 m							緑化 m ²			
1073ち3		スギ	182	天然林受光伐	択伐	0.73	9	48	12	27	2.25	19		19	全木	27	プロセッサ	19	1681	19														9.4	
合計						153.79			43,044	19,160	0.45	7,990	1,100	9,090		19,160		9,090		1,891			16,652 m			21	188.5	4,320 (150倍希釈)	3m×24枚 429日			砂利数量内訳 0-80 = 97.5m ³ 割栗 = 91m ³			

- 1 量の端数は単位以下第1位を四捨五入し、単位止めとする。
- 2 面積は伐採面積とする。
- 3 森林作業道作設の林地傾斜欄は以下の区分とする。
緩: 0° ~ 20°、中: 20° ~ 30°、急: 30° 以上
- 4 森林作業道作設の土質等欄は、作設に当たり特に留意する必要がある場合に記載する。
- 5 最寄りの市町村役場(支所含む)からの距離欄は、物件番号毎の代表箇所について市町村役場を記入し、距離は単位以下第1位止めとする。
- 6 伐採箇所、土場、森林作業道作設予定線(既設集材路含む)、編柵および沢については、作業計画図に図示する。
- 7 その他必要な項目があれば備考欄に記載する。